

第7回
景観広告とやま賞



2014

景観広告 大賞



まつしろう 松匠

■高岡市守山町 ■設置/松匠 ■デザイン/職藝学院 上野幸夫 教授 ■制作/金谷板金工房

高岡市の重要伝統的建造物群保存地区・山町筋にある大工の看板。軒灯看板は明治期に山町筋で多く使われたスタイルを再現し、伝統的なまちなみ景観を引き立てている。また、大工道具の一つであるカンナの形をした表札は、広告主の心意気や遊び心を感じさせる。



株式会社富山第一銀行 八尾支店

■富山市八尾町
■設置/(株)富山第一銀行
■デザイン/(株)ダイワ建創 ■制作/K-クラフト

富山市八尾町にある金融機関。通りに設置された茶色の木製突出看板は、大きな白い外壁に映えて小ぶりながらも視認性があり、伝統的なまちなみによく調和している。

景観広告 優秀賞

景観広告 優秀賞



しみず 清水建設株式会社 富山営業所

■富山市桜町 ■設置・デザイン/清水建設(株) 北陸支店 ■制作/ヨシダ宣伝(株)

富山市の市街地にある建設会社。シルバーの壁面に設置されたブルーの企業マークは、主張しつつすっきりして見える。角敷地に生まれた空間にある自立型サインは、まちなみが背景となる面の色を白色に変えるなど、景観に配慮されている。

景観広告 優秀賞



ひみ 氷見市役所

■氷見市鞍川
■設置/氷見市
■デザイン/山下・浅地設計共同企業体
■制作/(有)フジサワ建装

氷見市の学校を改修した市庁舎。木材を利用した盤面に白い文字を配した画面は素朴であたたかみがあり、周辺の里山景観への配慮が感じられる。公共施設におけるサイン作りの見本となることが期待される。





景観広告賞

あまはらし べい さいど かふえ

雨晴 Bayside Cafe

- 高岡市太田
- 設置/雨晴 Bayside Cafe
- デザイン/(有)アライ
- 制作/(有)フジサワ建装

高岡市の雨晴海岸沿いにある飲食店。船をモチーフにした看板は、「海辺にある」という立地環境をうまく利用している。建物の淡い色によく映える鮮やかな青色の看板は存在感があり、思わず立ち寄りたくなる。

景観広告賞

株式会社松崎

- 高岡市御馬出町
- 設置/(株)松崎
- デザイン/雅風建築工房
- 制作/(有)北辰工業所

高岡市の山町筋にある繊維卸売業者。高岡銅器の伝統技術を用いて制作された看板は、小ぶりで鮮やかな色遣いにも落ち着いた風合いがあり、歴史的まちなみ景観を意識した建物の外観にマッチしている。



景観広告賞

高島獣医科グループ 魚津病院

- 魚津市本江
- 設置/高島獣医科魚津病院
- デザイン・制作/TM富山

魚津市の郊外にある動物病院。建物とサインはツートンカラーでシックなデザイン。波を打ったような形状がおもしろく、犬と猫のシルエットが動物病院のサインとして効果的で小ぶりでも十分な視認性がある。

景観広告賞

北陸コカ・コーラボトリング株式会社 富山マーケットサービスセンター

- 富山市小西
- 設置/北陸コカ・コーラボトリング(株)
- デザイン・制作/ヨシダ宣伝(株)

富山市の企業団地にある飲料メーカー。シャープな外観のガラスウォールに、コーポレートカラーである赤を使用したコンパクトなロゴサインが配置され、ほどよいアクセントとなっている。ロードサインもシンプルにまとめられており、周辺の景観にマッチしている。



景観広告賞

さわい 澤井建築

- 立山町蔵本新
- 設置・デザイン／澤井建築
- 制作／(有)モメンタムファクトリー-Orii

立山町の郊外にある建築業者。小型でシンプルながらも丁寧に作りこまれたサインは木造の建物とマッチしている。夜間は内照式のLEDで文字部分が浮かび上がり、昼夜を通して印象的なサインとなっている。



景観広告賞



ひろせ 廣瀬動物病院

- 富山市石坂新
- 設置／廣瀬動物病院
- デザイン／(株)T.O.N.E.
- 制作／(有)看板工房イスト

富山市近郊にある動物病院。道路沿いにある看板はポップなデザインで、アイキャッチ効果がある。壁面看板のシンプルでモダンなデザインも好感が持てる。



景観広告賞

ひとほだ やど かわきん しゅんさい 人肌の宿 川金・旬彩 いろり茶屋 鮎の庄

- 砺波市上中野
- 設置／(株)川金 ■デザイン／(株)ジオミックス
- 制作／(有)村上広告社

砺波市の庄川河畔にある飲食店。看板は落ち着いた色彩となっており、緑豊かな日本庭園に違和感なく溶け込んでいる。夜にほのかに灯る看板も雅で趣深い。



景観広告賞

ますだ動物病院

- 高岡市中曽根
- 設置／ますだ動物病院
- デザイン／(株)プラスマイズミアーキテクト
- 制作／新港宣伝社

高岡市の郊外にある動物病院。敷地内のサインは爽やかな色彩の建物にマッチしている。透明なアクリル板のサインは背後の建物と組み合わせさって一つのサインであるかのように見える。





学校法人富山国際学園 富山国際大学・富山短期大学・富山国際大学附属高等学校

■富山市願海寺 ■設置/学校法人富山国際学園 ■デザイン/(株)押田建築設計事務所 ■制作/ヨシダ宣伝(株)

富山市の郊外にある学校。シンプルな壁面サインは、シャープで明るい雰囲気在校舎に調和している。夜には、壁面サインが照明により照らし出され、日中とは違う落ち着いた雰囲気が醸し出される。



■「景観広告」とは？

県では、景観に配慮し富山らしい生き生きとしたまちづくりに寄与する屋外広告物を「景観広告」と位置付け、その具体的な企画やデザインの手法等について紹介した「富山県景観広告ガイドライン」を平成20年3月に発行しました。店舗等でのサイン計画等にご活用いただけるよう普及に努めています。

景観広告とやま賞について

富山らしい美しい景観を守り育てるとともに、
景観に配慮された屋外広告物の普及を図るため、「景観広告とやま賞」を創設しました。

目的 地域の特性を生かした良好な景観の保全・創造のため、周辺景観に調和・配慮された屋外広告物である「景観広告」を広く募集し、優れた作品を表彰することにより、景観や屋外広告物に対する県民の意識と関心を高め、「景観広告」の普及を図ることを目的とする。

主催 富山県

顕彰対象 原則として、過去5年間に県内に設置された「景観広告ガイドライン」の趣旨に沿う屋外広告物の広告主及びデザイン・制作担当事業者

審査	景観広告とやま賞審査委員会	※審査委員長
	武山 良三※	県景観審議会委員/富山大学芸術文化学部教授 学部長
	押田 洋治	県景観審議会委員/前富山県建築士会会長
	寺本 龍昭	県景観審議会委員/前富山県屋外広告美術協同組合理事長
	秋月 有紀	県景観審議会委員/富山大学人間発達科学部准教授
	羽根 由	県景観審議会屋外広告物部会委員/生活ネット研究所代表
	藤本 英子	県景観審議会景観賞選定部会委員/京都市立芸術大学美術学部教授
	寺井 剛敏	金沢美術工芸大学視覚デザイン専攻教授